

入札説明書

「大分県道路施設マネジメントシステム開発業務委託」に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は下記事項を熟知の上入札しなければならない。この場合において、当該仕様書等について疑義がある場合は、下記 3 に掲げる者に説明を求めることができる。ただし、入札後仕様等について不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

1 公告日

令和 8 年 1 月 2 0 日（火）

2 競争入札に付する事項

（１） 業務名

大分県道路施設マネジメントシステム開発業務委託

（２） 委託契約期間

契約締結の日から令和 8 年 9 月 3 0 日（水）まで

（３） 業務の内容等

別添「大分県道路施設マネジメントシステム開発業務委託に係る調達仕様書」のとおりのとおり

3 契約に関する事務を担当する部局の名称

〒870-8501 大分県大分市大手町 3 丁目 1 番 1 号

大分県土木建築部 道路保全課 道路管理班（大分県庁舎新館 7 階）

電話番号 097-506-4586 FAX 097-506-1746

E-mail a17150@pref.oita.lg.jp

4 契約条項を示す日時

大分県ホームページ及び大分県物品等電子入札システム（以下、「物品等電子入札システム」という。）上に令和 8 年 2 月 5 日（木）17 時まで入札説明書及び業務委託に係る調達仕様書等を掲載することにより契約条項を示す。

5 物品等電子入札システムの利用

本案件は、物品等電子入札システムで行い、紙による入札は認めないものとする。また、当該入札に係る事項は、この入札説明書に定めるもののほか、大分県物品等電子入札システム運用基準による。

6 入札参加条件

この業務委託については、次に掲げる全ての要件を満たしている者に限り入札参加を認める。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 大分県が発注する物品等の調達、売払い及び役務の提供に係る競争入札に参加する者に必要な資格（「大分県が発注する情報システム開発業務の請負契約に係る競争入札に参加する者に必要な資格」の廃止後も資格を有していると思なされている者を含む）を有する業者名簿中、細分類に「システム開発」として登録されている者であること。
- (3) 大分県内に本店を有する者であること。
- (4) この調達に係る営業に関し、許可、認可等を必要とする場合において、これを得ている者であること。
- (5) 物品等電子入札システムにより事前に入札参加申請を行い、入札参加の承認を受けた者であること。
- (6) この公告の日から下記 10 に掲げる日までに、大分県が発注する物品等の調達、売払い及び役務の提供に係る競争入札に参加する者に対する指名停止の措置を受けていない者であること。
- (7) 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当しない者であること及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していない者であること。

なお、資格要件確認のため、大分県警察本部に照会する場合がある。

- ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- イ 暴力団員（同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- ウ 暴力団員が役員となっている事業所
- エ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- オ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請け契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
- カ 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
- キ 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
- ク 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

7 物品等電子入札システム及び契約の手續において使用する言語及び通貨

- (1) 使用言語：日本語
- (2) 通貨：日本国通貨

8 物品等電子入札システムによる入札参加申請期限

申請期限 令和 8 年 1 月 29 日（木）17 時 00 分

9 物品等電子入札システムによる入札金額の入力期間

入力期間 自 入札参加申請が承認された時

至 令和 8 年 2 月 5 日（木）17 時 00 分

10 物品等電子入札システムによる開札

開札予定日時 令和 8 年 2 月 6 日（金）10 時 00 分

11 再入札

開札をした場合において、落札者がいないときは、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 8 第 4 項の規定により再入札を行う。この場合において、再入札については、入札金額入力期限、開札日時及び最低入札価格を別途通知するものとする。

12 大分県契約事務規則の適用

入札説明書及び業務委託に係る調達仕様書等に特段の定めがない事項については、大分県契約事務規則（昭和 39 年 3 月 31 日大分県規則第 22 号）の規定を適用する。

13 入札保証金に関する事項

大分県契約事務規則第 20 条第 3 項第 2 号の規定により免除する。

14 入札参加時の注意点

- （1） 入札には、登録事項の変更届の手続を経て、入札の参加、契約の締結及び業務の履行、代金の請求及び受領並びにこれらに付帯する一切の事項の権限を有する者として登録を受けた者（以下「本人」という。）が参加することを原則とする。
- （2） 落札決定に当たっては、入札金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（円未満の端数があるときは切捨て）をもって落札価格とし、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の 110 分の 100 に相当する金額を入力すること。
- （3） 本入札に参加するには、事前に物品等電子入札システムにおけるログイン ID 及びパスワードの交付を受ける必要がある。
- （4） 入札金額の入力には、「入札参加通知」に記載されている 6 桁の認証番号必要であり、「入札参加通知」は入札参加申請が承認された際に電子メールにより送信される。なお、認証番号の再発行は行わないものとする。

15 入札の無効

大分県契約事務規則第 27 条に規定する事項のほか、入札に関する条件に違反した入札は無効とする。なお、無効入札をした者は、再度入札に参加することができない場合がある。

16 落札者の決定の方法

- （1） 有効な入札で、大分県契約事務規則第 23 条の規定により作成された予定価格の範囲内の価格で、最低の価格をもって入札を行ったものを落札者とする。
- （2） 落札となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、物品等電子入札システムにおいて、電子くじによる落札者決定を行う。
- （3） 再入札は 2 回までとし、再入札の結果落札者が決定しない場合は、随意契約

に移行する又は手続きを改めこととする。

17 契約保証金に関する事項

大分県契約事務規則第5条第3項第9号の規定により免除する。

18 契約内容・仕様に関する問い合わせ先及び質問について

質問書（様式1）は電子メールでのみ受け付ける。

質問に対する回答は大分県庁ホームページに掲載する。

質問を受け付けると、受け付けた旨の通知メールを送信する。本メールが届かない場合は、電話にて問い合わせること。

（1） 質問書の提出期限

令和8年1月30日（金）17時00分

（2） その他

質問によっては、仕様書を変更する可能性がある。